

# 第4回厚真町議会定例会説明資料

令和7年12月11日

## 目次

厚真町固定資産評価審査委員会委員の選任について	2頁～3頁
人権擁護委員候補者の推薦について	4頁～5頁
人権擁護委員候補者の推薦について	6頁～7頁
胆振東部消防組規約の一部変更について	8頁
令和7年度厚真町一般会計補正予算（第11号）について	9頁～23頁



自 平成28年 2月  
厚真町空家等対策協議会委員  
至 平成30年 2月

自 平成28年 4月  
厚真町社会教育委員  
至 平成29年 3月

## 池田真奈美氏 略歴



### 学歴

昭和54年 3月 北見赤十字看護専門学校 卒業

### 職歴

自 昭和54年 4月 北見赤十字病院  
至 昭和56年 3月

自 昭和56年 4月 旭川厚生病院  
至 昭和59年12月

自 平成元年 4月 あつまクリニック（前保利医院）  
至 平成13年 3月

自 平成13年 5月 北海道厚真福祉会  
至 平成30年 3月

自 平成30年 5月 厚真町役場（厚真町地域包括支援センター）  
至 平成31年 1月

自 平成31年 1月 厚真町社会福祉協議会（厚真町地域包括支援センター）  
至 令和6年 4月

自 令和 6年 4月

株式会社 エムリンク札幌（厚真町地域包括支  
援センター）

至 現在

公職歴等

なし



自	平成15年	4月	社会教育委員
至	平成17年	3月	
自	平成26年	1月	豊川自治会長
至	平成26年	12月	
自	平成31年	1月	同上
至	令和元年	12月	
自	令和6年	1月	同上
至	令和6年	12月	
自	令和5年	4月	人権擁護委員
至	現在		

胆振東部消防組規約新旧対照表

改正後	改正前
<p>第1条から第3条まで（略）</p> <p>（組合事務所の位置）</p> <p>第4条 組合の事務所は、<u>厚真町京町172番地の1</u>に置く。</p> <p>第5条から第15条まで（略）</p>	<p>第1条から第3条まで（略）</p> <p>（組合事務所の位置）</p> <p>第4条 組合の事務所は、<u>厚真町錦町47番地の2</u>に置く</p> <p>第5条から第15条まで（略）</p>

# 債務負担行為補正説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	3	項	1	目	3	事業	1438
事業名	福祉施設環境改善事業			所管G			福祉G		
予算額	財源内訳								
	国	道	地方債	※その他	一般財源	※その他の内訳			

◆ 補正の目的

町内の福祉施設における利用者の快適で安全な環境を確保するため、エアコンの整備等の環境改善を推進する。

別添資料	無
------	---

◆ 事業の概要

1 事業内容等

(1) エアコン整備に対する補助

ア 対象施設

介護老人福祉施設及び障がい者支援施設

イ 補助対象

エアコン整備事業を行うために借り入れた借入金の償還に要する経費（元金及び利子）

ウ 補助額

上記イに掲げる経費の2分の1以内

※ ただし、借入金の利子については、利率は2.3%を限度とし、定額補助（10/10）とする。

2 限度額

39,691千円（令和8年度から令和15年度までの補助金の総額）

【積算】

- ① 事業費見込額 68,000千円
- ② 借入予定額 68,000千円
- ③ 借入期間 令和8年7月から令和15年6月まで
- ④ 利率 2.3%
- ⑤ 利子見込額 5,691千円
- ⑥ 補助見込額 39,691千円（②×1/2+⑤）

【補助見込額】

（単位：千円）

年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	計
補助額	4,511	5,919	5,812	5,704	5,590	5,476	5,358	1,321	39,691

# 補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	2	項	1	目	1	事業	201
事業名	一般管理事業				所管G		総務人事G		
予算額	財源内訳								
	国	道	地方債	※その他	一般財源	※その他の内訳			
1,722					1,722				

◆ 補正の目的

公用車に設置していたカーナビについて、テレビ受信機能があることからNHKの受信契約の締結が必要であったものについて、設置（公用車の取得年月）時点に遡及して支払を行うもの。

別添資料	無
------	---

◆ 事業の概要

1 公用車の取得時期について

取得年月	適用年月数	対象台数
平成25年 5月	155月	1台
平成26年 5月	143月	2台
平成26年 6月	142月	1台
平成27年 7月	129月	1台
平成29年 4月	108月	1台
平成29年 6月	106月	1台
平成30年12月	88月	2台
令和 元年11月	76月	2台
令和 元年12月	75月	1台
令和 3年11月	52月	1台
令和 5年 3月	36月	2台
令和 6年 2月	25月	1台

計 16台

2 遡及を含めた金額について

総額 1,721,734円

受信料月額推移について

期間	受信料月額
平成24年10月～平成26年 3月	1,275円
平成26年 4月～令和 2年 9月	1,310円
令和 2年10月～令和 5年 9月	1,275円
令和 5年10月～	1,100円

3 対応について

カーナビのテレビ受信アンテナの物理的除却による解約を実施する。

2款1項1目事業番号202 公用車管理事業 需用費141千円

# 補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	2	項	1	目	7	事業	1188
事業名	エネルギー地産地消事業				所管G		経済G		
予算額	財源内訳								
	国	道	地方債	※その他	一般財源	※その他の内訳			
1,400					1,400				

◆ 補正の目的

町内5カ所（総合ケアセンターゆくり、本郷スポーツセンター、新町給食センター、富里浄水場、本郷福祉施設跡地）に設置した太陽光パネル、蓄電池、木質バイオマス発電機、EV充電器、エネルギーマネジメントシステム（EMS）の運用を行ない、エネルギー自給・地域循環と防災力向上を図る。

別添資料	無
------	---

◆ 事業の概要

1 委託料

- (1) 事業内容 木質バイオマス発電機周辺の砂利が減少したことにより、木質チップを投入する車両の走行が困難になったため、路盤の改良を実施する。
- (2) 事業費 500千円

2 工事請負費

- (1) 事業内容 厚真町の5カ所に設置されている太陽光パネル・蓄電池をより効果的に活用するため、本郷地区（こぶしの湯の設備として設置）より、その他の4カ所に電気を供給する仕組みを構築するために必須となる設備工事を実施する。  
 工事内容としては、電線を管理する事業者が遠隔操作により、本郷地区からの電気供給を停止するための機器を、既存の施設に設置するもの。  
 本補正予算は物価高騰の影響から、上振れした資材費へ対応する。
- (2) 事業費 900千円（当初予算額8,400千円）

# 補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	3	項	1	目	1	事業	1259
事業名	高齢者等の冬の生活支援事業				所管G		福祉G		
予算額	財源内訳								
	国	道	地方債	※その他	一般財源		※その他の内訳		
1,020		500			520				

◆ 補正の目的

在宅の低所得高齢者等に対し、冬期間の生活に係る経費の一部を支援することにより、これらの人たちが地域で安心した生活を送ることができる経済的環境を整えることを目的とする。

別添資料	無
------	---

◆ 事業の概要

1 支援内容

電気料金及び灯油代値上げ分相当額を支援する。

2 支援金額積算

- |                               |         |
|-------------------------------|---------|
| (1) 電気料 (契約電流 30A 使用量 260kwh) |         |
| ① 令和7年度基準電気料 (令和7年11月1日時点)    | 10,487円 |
| ② 直近5年中最高最低額を除いた3ヶ年における平均料金   | 9,390円  |
| ③ 助成基準額                       | 1,097円  |
| (2) 灯油代                       |         |
| ④ 令和7年基準灯油単価 (令和7年11月4日時点)    | 128.60円 |
| ⑤ 直近5年中最高最低額を除いた3ヶ年における平均単価   | 116.73円 |
| ⑥ 助成基準額                       | 11.87円  |
| (3) 支援金額 ③ × 5ヵ月 + ⑥ × 5000   |         |
| 令和7年度支援金算定額 12,000円 (要綱下限額)   |         |

3 対象世帯等

(1) 高齢者世帯

65歳以上の高齢者のみの世帯、又は65歳以上の高齢者と満18歳未満の方のみで構成する世帯で、年金収入額と世帯の合計所得金額(年金に係る雑所得を除く)の合計額が次に掲げる額以下の世帯

- |           |         |
|-----------|---------|
| ア 単身世帯    | 120万円以下 |
| イ 2人以上の世帯 | 160万円以下 |

(2) ひとり親世帯

義務教育中の児童生徒がいる世帯で、合計所得金額が240万円以下の世帯

# 補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	3	項	1	目	1	事業	1259
事業名	高齢者等の冬の生活支援事業				所管G		福祉G		
予算額	財源内訳								
	国	道	地方債	※その他	一般財源	※その他の内訳			

◆ 事業の概要（つづき）

- (3) 障がい者がいる世帯  
世帯に障害者年金を受給している方がいて、年金収入額と世帯の合計所得金額（年金に係る雑所得を除く）が240万円以下の世帯
  - (4) 上記(1)、(2)、(3)の世帯が同一家屋に世帯分離をして居住している場合であって、各世帯の合算した合計所得金額が240万円以下の複数世帯
  - (5) その他、町長が特に必要と認めた世帯
- ※なお、生活保護世帯、施設入所世帯、税法上の扶養控除を受けている世帯、医療保険の被用者保険の被扶養者となっている世帯及び同一家屋に居住し世帯分離をしている世帯を除く。

4 支払方法

対象世帯に対して現金（口座振込）で支給する。

5 支給決定

厚真町高齢者等の冬の生活支援申請書の提出により、所得状況など該当要件を審査し決定する。

# 補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	3	項	1	目	3	事業	1438
事業名	福祉施設環境改善事業			所管G			福祉G		
予算額	財源内訳								
	国	道	地方債	※その他	一般財源	※その他の内訳			
7,311	3,000				4,311				

◆ 補正の目的

町内の福祉施設における利用者の快適で安全な環境を確保するため、エアコンの整備等の環境改善を推進する。

別添資料	無
------	---

◆ 事業の概要

1 事業内容等

(1) エアコン整備及びその他環境改善に対する補助（民間施設）

ア 対象施設

- ① サービス付き高齢者住宅（対象事業：エアコン整備）
- ② 通所介護事業所（対象事業：その他環境改善）

※ 介護老人福祉施設及び障がい者支援施設（対象事業：エアコン整備）については、債務負担行為補正予算により対応

イ 補助対象

- ① エアコン整備に要する工事費等
- ② その他施設の環境改善の取組に要する経費

ウ 補助額

上記イに掲げる経費の2分の1以内

(2) エアコン整備（公設民営施設）

ア 対象施設

高齢者生活福祉センター  
（ともいき荘・小規模多機能ホーム「ほんごう」）

イ 整備内容

- ① ともいき荘：ポータブルクーラー17台
- ② 小規模多機能ホーム「ほんごう」：壁掛形ルームエアコン5台

2 予算額内訳

- ① 工事請負費 2,460千円（小規模多機能ホーム「ほんごう」）
- ② 補助金 2,700千円（サービス付き高齢者住宅・通所介護事業所）
- ③ 備品購入費 2,151千円（ともいき荘）

# 補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	3	項	1	目	3	事業	1441
事業名	スマートディスプレイ導入実証事業			所管G			福祉G		
予算額	財源内訳								
	国	道	地方債	※その他	一般財源	※その他の内訳			
10,450		5,000			5,450				

◆ 補正の目的

高齢者が安心して暮らすことができる見守り環境の充実化を図るため、高齢者にとってやさしく使いやすい新たなデジタル情報端末を導入する。

別添資料	無
------	---

◆ 事業の概要

1 導入する端末機器等

A I 音声アシスタント搭載ディスプレイ付きスマートスピーカー 50 台

2 主な利用想定

- (1) 音声アシスト機能による呼びかけ確認  
朝のあいさつやアンケート等に応答がない場合、または高齢者自身の動作を感知できない場合等、利用状況を検知して家族や地域包括支援センターへ見守り通知を行う
- (2) 情報発信  
町や地域包括支援センターからの各種情報や職員の訪問予定を発信
- (3) 困りごとの相談  
音声入力機能を用いて、家族や地域包括支援センター等へ困りごとを相談

3 予算内訳等

- (1) スマート見守りシステム導入実証業務委託料 10,450 千円

【主な委託業務内容】

- ① スマートディスプレイ端末導入（50 台）
- ② 導入及び運用支援（運用設計・利用者宅設置及び説明支援 等）
- ③ 運用管理料（アプリ利用料・モバイルルーターリース料 等）

# 補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	4	項	1	目	2	事業	424	
事業名	住民健診事業				所管G		健康推進G			
予算額	財源内訳									
	国	道	地方債	※その他	一般財源	※その他の内訳				
4,000					4,000					

◆ 補正の目的

自治体情報システムの標準化・共通化に際して、健康管理システムも標準化対応となり、過年度実施してきたカスタマイズが解除される。これまでの各種健診実施形態を継続するためには、標準化された健康管理システムだけでは対応が困難となることから、町の健診実施運用に対応した外付けシステムを開発する。

別添資料	無
------	---

◆ 事業の概要

1 健康管理システム外付けシステムの開発内容

(1) 健康管理システムと外付けシステムとの運用イメージ

運用内容	健康管理システム	外付けシステム	開発内容
事業登録	○	-	
対象者抽出	○	-	
受診券整理番号 取込	○	-	
問診票出力	○	-	
宛名ラベル出力	×	○	対象者情報、受診情報をもとに対象者宛名ラベルの出力を可能にする
発送簿出力	×	○	対象者情報をもとに、全対象者に対して発送簿出力を可能にする
当日受付機能	×	○	住民情報、事業情報、対象者情報、受診情報を取込み、健診会場での資格確認と受付を可能にする
受付情報出力	×	○	健診機関が結果データ作成のための受付情報ファイル出力を可能にする
健診結果取込	○	-	
コメント入力	○	-	
健診結果票出力	×	○	健診機関提出の結果データをもとに、健診結果通知表、結果通知用発送簿出力を可能にする
結果発送簿	×	○	

# 補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	6	項	1	目	2	事業	453
事業名	経営体育成事業			所管G			農業G		
予算額	財源内訳								
	国	道	地方債	※その他	一般財源	※その他の内訳			
8,568		8,568			0				

◆ 補正の目的

地域計画が策定されている地域において、省力化技術の導入や、化石燃料・化学肥料の使用量の低減など意欲的な取組により、経営構造の転換・経営発展を図ろうとする担い手が、融資を活用するなどして農業用機械・施設を導入する際、補助金を交付することにより、主体的な経営確立を支援する。

別添資料	無
------	---

◆ 事業の概要

1 事業採択件数  
2 件

2 整備内容  
トラクター 1台、コンバイン 1台

3 事業費  
総事業費 31,416千円  
うち補助金 8,568千円 (補助率：3/10以内)



# 補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	15	項	1	目	2	事業	134	
事業名	林道施設災害復旧事業			所管G		林業・森林再生推進G				
予算額	財源内訳									
	国	道	地方債	※その他	一般財源	※その他の内訳				
89,431		84,113	11,300		-5,982					
<p>◆ 補正の目的</p> <p>令和7年9月20日から21日にかけての大雨により林道施設が被災した箇所の復旧に要する費用の補正を目的とする。</p>										
									別添資料	有
<p>◆ 事業の概要</p> <p>林道2路線の延長930mの路面洗堀、路体崩壊の復旧に係る費用</p> <p>① 林道幌内高丘線 3箇所 延長788m 復旧方法：土工、その他擁壁工、排水施設工、路盤工</p> <p>② 林道幌内宇隆線 1箇所 延長142m 復旧方法：土工、その他擁壁工、排水施設工</p>										
<p>◆ 財源について</p> <p>当事業の測量設計委託費については、激甚災害に指定された場合のみ補助対象となるため、当初、北海道からの補助金を計上しないで予算措置した。その後、11月14日に当災害が激甚災害に指定され、査定結果により補助対象となり、災害復旧事業債も充当できることになった。そのため、当初一般財源11,000千円見込んでいたが、今回の補正で5,018千円とした。</p>										



# 補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	15	項	2	目	1	事業	1099
事業名	河川災害復旧事業（単独災）			所管G			土木G		
予算額	財源内訳								
	国	道	地方債	※その他	一般財源	※その他の内訳			
30,000			30,000		0				

◆ 補正の目的

令和7年9月20日から21日かけての大雨により河川施設が被災した箇所の補修に要する費用の補正を目的とする。

別添資料	有
------	---

◆ 事業の概要

河岸補修、河川土砂埋塞除去、倒木除去の対応に係る費用

- ① 準用河川ハビウ川補修
- ② 普通河川長沼川補修
- ③ 準用河川入鹿別川補修
- ④ 無名川8河川
- ⑤ 他5河川の河川施設補修

# 補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	15	項	2	目	2	事業	1097
事業名	道路橋梁災害復旧事業（単独災）			所管G			土木G		
予算額	財源内訳								
	国	道	地方債	※その他	一般財源	※その他の内訳			
15,000			15,000		0				

◆ 補正の目的

令和7年9月20日から21日かけての大雨により道路施設が被災した箇所の補修に要する費用の補正を目的とする。

別添資料	有
------	---

◆ 事業の概要

道路補修、排水側溝土砂埋塞、横断管閉塞、倒木除去などの対応に係る費用

- ① 新町富里線 側溝土砂撤去及び道路法面補修
- ② 新町美里線 側溝土砂撤去
- ③ 鹿沼上沢線 側溝土砂撤去
- ④ 桜丘幌里線 道路法面補修
- ⑤ ほか10路線の道路施設の補修

9月20日から21日にかけての降雨による被災箇所図（公共土木施設）

厚真町全図

